

Duo Melange

デュオ・メランジェ

2019年にウィーン国立音楽大学学生の宮田森 (ピアノ)、松岡井葉 (バイオリン)、Bence Temesvári (チェロ) によって結成された国際的ピアノトリオ「Trio Melange」のスピノフによるチェロとピアノの二重奏。室内楽教授であり、Wiener Klaviertrio のピアニストとして、ウィーンのコツェルトハウスを拠点として国際的演奏活動をしている Stefan Mendl のもとで学ぶ。Stefan Mendl の推薦により、大学のベートーヴェンプロジェクトなどに参加。現在はウィーンを中心に活動している。



宮田森 Shin Miyata Piano

3歳からピアノを始める。東京都立総合芸術高校ピアノ科専攻卒業後、ウィーンに留学しウィーン国立音楽大学ピアノ科学士課程及び修士課程を修了する。ウィーン国立音楽大学のマスタークラスで開催されたディヒラー国際音楽コンクールで2位受賞。室内楽でも精力的に活動しており2019年にウィーンでウィーン交響楽団チェリストの Bence Temesvári と日本人ヴァイオリニストの松岡井葉と自身のピアノトリオ「Trio Melange」を立ち上げ、ウィーン国立音楽大学のベートーヴェン生誕コンサートに Stefan Mendl 教授の推薦のもと演奏する。ベートーヴェンやシューベルトなどのドイツやオーストリアの作曲家を得意とする。

たく音TVでお馴染みの石井琢磨が発足した4台ピアノグループのメンバー。

Bence Temesvári Cello

ベントゥ・テメスヴァーリ 1999年ブダペスト生まれ、6歳よりチェロを始める。2015年よりウィーン国立音楽大学で Robert Nagy 教授、Peter Somodari 教授、István Várdai 教授のもとで学んでいる。2018年にハンガリーの David Popper Competition で第1位、スロヴァキアの Talents for Europe で2018年に第2位、2019年にグランプリ、2019年にチェコの Mahler Competition で第1位。2020年にウィーンの Danubia Talents International Competition 第1位、International Competition in Treviso 第1位を獲得。2021年にブルガリアの Allegra International Competition 第3位入賞。

2021年、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のアカデミーに2年間の奨学生として参加。2021年からウィーン交響楽団チェロ首席奏者に就任。



ウィーン国立音楽大学サマーキャンプとは

楽器や国籍を問わず、ウィーンの若く才能ある音楽家たちを招いて、滞在し研鑽しながらコンサートを開くサマーキャンプ・プログラム。日本ではまだ知られていない音楽家との交流を通じて、ウィーンと日本の音楽家の架け橋にしたい。

■お問い合わせ：info@globaltalent.tokyo

